

(別紙第1)

**この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。**

受付印		<input checked="" type="checkbox"/> 調停 <b>家事 申立書 事件名 (離婚後の紛争調整)</b> <input type="checkbox"/> 審判
収入印紙 円 予納郵便切手 円		
(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)		
(貼った印紙に押印しないでください。)		

○ ○ 家庭裁判所 御中 令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	<b>乙川春子</b>	印
--------------------------------------	-----------------------------	-------------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
------	--------------------------------------	-----

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
	住所	〒 ○○○ - ○○○○ ○○府○○市○○町○丁目○番○号 ○○マンション○○○号 ( 方)	
	フリガナ 氏名	オツカワ ハルコ <b>乙川 春子</b>	昭和 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 令和 ( ○ ○ 歳)
相手方	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
	住所	〒 ○○○ - ○○○○ ○○府○○市○○町○丁目○番○号 ( 方)	
	フリガナ 氏名	コウノ イチロウ <b>甲野 一郎</b>	昭和 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 令和 ( ○ ○ 歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨
申立人と相手方間の離婚後の紛争を調整する調停を求めます。

申 立 て の 理 由
1 申立人と相手方は、平成〇〇年〇〇月〇〇日に協議離婚しました。
2 現在申立人が住んでいる自宅は、離婚の際申立人と相手方の共有名義であったものを申立人名義にしたもので、相手方は、生活が落ち着いたら荷物を取りに来ると約束の上、しばらく相手方の荷物をそのままにしておくことにしました。
3 ところが、相手方は、離婚後〇年が経過し、生活が落ち着いているにもかかわらず、再三催促しても一向に荷物を引き取りに来ません。捨てることもできずに困っています。
4 相手方との話し合いによる解決の見込みがないので、この申立てをします。